

本年度の安全衛生大会ですが、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるため昨年と同様に資料及び簡易防災グッズの配布をもって実施といたしました。

資料の内容については以下のとおりです

### 1. 事故発生件数の多い時間帯

2017年～2021年の5年間について時間帯別の死亡事故の発生件数の統計を見ると17時台・18時台・19時台が突出していることがわかります。

この時間帯は、季節や地域によって差はあるものの一般的には「夕暮れ時」や「黄昏時」「日暮れ時」と呼ばれる時間帯に当たります。

また警視庁では日の入り前後1時間を「薄暮時間帯」としており、10月～12月にかけて死亡事故が多く発生しています。薄暮時間帯は【自動車 対 歩行者】の事故が多く、その約9割が歩行者の道路横断中に発生しています。

横断歩道以外での事故や、歩行者側の法令違反も多く見られています。

### 2. 夕暮れ時に歩行者ができる事故対策

- ・道路横断に関する交通ルールの遵守
- ・明るい服装で出かける
- ・反射材用品、ライトの活用
- ・横断時は特に左からの車に注意する

### 2. 夕暮れ時にドライバーができる事故対策

- ・横断歩道に関するルールの遵守
- ・早めのライト点灯と速度の抑制
- ・ダイヤモンドを意識する（横断歩道または自転車横断帯ありを意味する道路標示）
- ・ハイビームを活用する

**ドライバーと歩行者、どちらの立場になっても安全行動に努めましょう！**